

第 9 回世界水フォーラム優先行動とアクショングループ

優先課題 1. 水の安全保障と衛生	
A.	水と衛生への権利を実現し、緊急時において安全な水と衛生を利用可能にする
B.	水質と廃棄物管理を改善する
C.	水関連疾病及び死亡者数を削減する
D.	沿岸及び海洋への影響を含めた生態系と森林を保護・再生し、砂漠化へ対処する
E.	水生生物多様性の喪失及び水域生態系における外来種の侵入を食い止める
F.	気候変動及び自然災害に対するレジリエンスと適応能力を強化する
優先課題 2. 農村開発	
A.	(農村部において)あらゆる人々の水の利用を確保する
B.	(農村部において)あらゆる人々の衛生を確保する
C.	(学校、医療施設等において)公共の水供給・衛生施設を提供する
D.	水生産性・効率性の向上、汚染拡散の削減、食品ロスの削減など、持続可能な農業を確実に実践する
E.	水を通じて社会経済的発展の推進力となれるよう農村コミュニティを参画させ・強化する
F.	人口流入を抑制するために農村と都市の間の格差を調和する
優先課題 3. 協力	
A.	あらゆるレベルで IWRM を実施する
B.	平和を促進し紛争を予防するための国際協力を実行する
C.	ODA などの国際協力と平和促進のための能力強化を拡大する
D.	水力発電など、多目的インフラに関する協力を強化する
E.	データ・情報の共有と能力強化に関する、南北協力、南南協力、三角協力を強化する
F.	外部セクターも含めた多様な利害関係者間での対話やパートナーシップを強化する
優先課題 4. 手段と方法(他の優先課題すべてに関連する横断的テーマ)	
A.	更なる財源を動員し、革新的な資金調達を促進する
B.	参加型意思決定など、良い水ガバナンス原則を実行する
C.	法規制における水意識の高いアプローチを促進する
D.	あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任と透明性のある制度を構築し、インテグリティを促進する
E.	科学、技術、イノベーション、教育により、水効率性と持続可能な管理を改善する